

(4)「吉祥寺の商店街振興」をテーマにした意見交換(要旨)

1. 商店街と大型店の共存について

【吉祥寺活性化協議会 木村征司 商店部会長】

サンロード商店街の木村です。先日、商店街に日本経済新聞の小売業部門の担当者が来て、なぜ吉祥寺のまちはこんなに大型店とうまくいっているのかという質問と、もし東急・伊勢丹が吉祥寺から撤退したら、まちの人はどうお考えになるのかという質問を受けました。吉祥寺は、なぜうまく大型店と共存して繁栄してきたかというのは、我々の上の世代から、「お客様を集めるのは、大型店のほうがはるかに力があるので、地元は大型店を拒否しないでウェルカムで迎えて、そのお客様として来た人たちに回遊していただいている中で、自分たちの店の個性を出して頑張ろう」という話を聞いて、吉祥寺のまちづくりをやってきました。



大型店の方々にも、知恵を出していただいて、汗もかいてもらい、また、まちのイベントなどを企画したときには、お金も負担していただくという、この3つの決まりごとをお願いしてきました。吉祥寺には、昭和44年に駅ビルができました。雨が降ったりすると、お客様がみんな駅ビルへ流れてしまうので、何とかしなければということで、サンロードが昭和46年にアーケードをつくって、お買物をしていただく、安全安心で快適な商業空間をつくることを上の世代がやってきました。それが吉祥寺のまちの一番大きなことだと思いますし、それから今、我々がやっている吉祥寺活性化協議会ができて、大型店の皆様にも、まちづくりに関わってもらっています。もし東急と伊勢丹が抜けたらということは一切考えないで今はやっていると言いました。その撤退ということを考えると、我々、一商店会では、なかなか対応できません。

そういう中で、一番心配しているのは、吉祥寺のまちがオーナー化してきていることです。昔は我々が対面でお客様と接して、やはり何かおもしろいまちだと思われていたんですが、これが今オーナー化されてきて、テナントの多いまちになってきているので、私はサンロードオーナー会をつくって、オーナーの方たちにお客様が、安心して安全にお買物ができる商業空間をつくるために、ぜひまちに投資してほしいと言いました。今、他の商店会も、オーナーになっている方が多くなってきているわけですから、まちづくりにも積極的にもの言ってもらいたいと思います。

【吉祥寺活性化協議会 本田拓夫 会長】

木村さんには吉祥寺活性化協議会の商店会部会の部会長として、大型店と商店街との調整役をお願いしています。これからお話しします塚本さんは、特に交通問題に関してお願いをしています。協議会としましても、吉祥寺が今抱える問題、交通の問題と、実は情報発信が全く下手な吉祥寺という、そういうことを早く解消したいと考えています。

2. 放置自転車と駐輪場の確保について

【吉祥寺活性化協議会 塚本真史 副会長】



ご紹介いただきました平和通り商店街の塚本です。私のほうから、1つ質問します。吉祥寺で今一番大きく抱えている問題の1つは、自転車問題です。昔は都内でもワースト1に選ばれるような、非常に悪い状況でしたが、その後、市の努力により、駐輪場を年々増やしていただいて、よい時代もありました。しかし、ここ数年来、街中に自転車があふれているという状況です。

乗り物としては、自転車ほど乗りやすいものはないということで、今後も減ることはないと思います。自転車は1万円以下で買える時代になってきました。ガソリンが高くなってくると、ますます自転車に乗る方が増えてくると思うんですが、現状は、歩道の半分は自転車で占拠されています。せっかく3.5~4.5mもある歩道ですが、半分は自転車で占められています。吉祥寺大通りなどは、通勤・通学の人たちの自転車を置くために市が認めて置かせているという状況になっています。

私どもとしては、お買い物に来る方の自転車については、これから真剣に考えていかなければならないと思います。通勤・通学はもちろんですが、お買い物に見える主婦の方々は、重たいものを買って帰られるときには、手で荷物を持つのではなくて、自転車で持ち帰りたいでしょう。こういうお客様が安心してお買い物できる駐輪場が大事だと思います。

そういう点で、地下を真剣に考えるというお話がありました。三鷹駅南口では、既に地下駐輪場を幾つかつくっています。これは、入り口に自転車を入れますとそのままずっと地下へ入っていく、割合と簡易的な駐輪場ですが、こういうものを是非とも市は早急に考えていただきたいと思います。市長から、吉祥寺大通り・平和通り・駅前広場に地下利用の可能性があるとご提案がありましたが、地下を利用して、駐輪場をつくってほしいと思います。

【市長】

武蔵野市の地形はフラットですから、自転車が利用しやすいまちです。特に自転車の乗り入れ台数から言うと、三鷹駅が都内で1番で、1万数千台集まってくるんです。ベスト10の中に吉祥寺駅が4位、武蔵境駅も10位に入っています。武蔵野市の三駅周辺は、都内でも極めて多く自転車が集まってきます。しかし、その集まってくる自転車に対応した駐輪場の数は、足りていません。市も今までずっと駐輪場の確保を懸命に行ってききましたが、なかなかこのような地価ですと、買い求めることがしにくい現状です。

そもそも駅は鉄道事業者の駅でもありますので、我々だけではなくて、鉄道事業者にも大いに協力を要請しなければいけないということで、この間、要請もしています。現に今、高架化が武蔵境駅から西に進んでいます。高架下の利用という中では、相当の駐輪場の設置をこれから鉄道事業者に要望していこうという考え方を持っています。

吉祥寺でも1万台近い駐輪場がありますが、多くは通勤・通学客で早くから埋まっています。午前中は、放置自転車が少ない時間として、放置自転車の調査を午前中に行いますと、過去に比べると激減しています。これは市の撤去も効果を上げているわけですが、午後

の買物客の時間帯になると、大きく増えます。買物客だけではなく、高校生の自転車もあります。予備校がこの吉祥寺界隈で増えてきて、予備校を利用する学生の自転車も歩道を占有しているケースが多々見られます。

通勤・通学客だけではなく、むしろ買物客の駐輪場を確保していかなければいけないと思いますが、市もさることながら、地元の商店街の皆様にも協力いただかないと、なかなか難しい面もあります。

スペースの問題から考えますと、地下利用が大きく期待されまして、道路の下は線的な広がりがあります。三鷹の「すずかけ駐輪場」は、地下を円筒形にくり抜いて、そこに機械式の駐輪スペースを設けていくということでした、ある一定の広場の面積が必要になります。そういう面積が確保できる場所がないか探している経過もありますので、そういう場所の紹介、提供していただく方があれば、なおよろしいのですが、そういうことを含めて、市としては前向きにとらえています。



既存の駐輪場についても、平場で置くとそれほど駐輪スペースを確保できませんので、今、第一ホテルの裏の「吉祥寺第6駐輪場」の立体化を進めています。3月末に立体化が完成する予定ですが、約460台規模の駐輪場が確保できますので、一定程度の買物客の利用にも対応できると思います。

ビルの中を利用できないかという考えもあって、なかなかテナントが入居されない地下などは、駐輪場としての可能性がないかということも、広く求めているところですので、そういうことも含めて情報を提供いただければと思います。

道路空間、特に歩道空間を自転車が占めていますので、歩いて楽しいまちにはなっていません。ぜひ、この自転車を地上の歩道から消していきたいと思います。自転車の利用を禁止するのではなくて、自転車を利用いただいて、適切な規模の駐輪場を設けて、そこに収容いただくということを、吉祥寺の大きな課題として、取り組んでいきたいと思います。

一方で、地下駐輪場の検討も進めていきますが、さまざまな工夫については、ぜひ皆様から具体的な場所の情報提供含めて、いろいろなアイデアをいただけたらと思います。

3. 吉祥寺図書館周辺の放置自転車について

【司 会】

事前に2件ほどいただいたご意見がありますので、お読みします。「吉祥寺図書館の横と前は、図書館が休館の日、車が通れなくなりそうなくらい自転車があふれています。市長の考えはどうでしょうか」ということと、もう1件も、放置自転車のことでいただいています。

【市 長】

確かに、自転車があふれては困りますが、収容する場所がありませんので、駐輪場の確保は、最優先して行うべきであると思います。図書館の前と横は、休館日だと、管理が十分でないということから、放置自転車が増えるのかと思います。ただ、それは基本的には放置し

てはいけない場所ですので、厳しく指導せざるを得ませんが、その根本的な解決としては、駐輪場確保を目指していくということだろうと思います。

4. 地下駐輪場の設置について

【ご意見】



公園通りの商業者である。私たちのところも一番大きな問題は駐輪問題ということで、歩道をきちんと歩けるようにしないと、回遊性が保てないということもあるし、防災上の意味からも大きな問題だ。駐輪場は、駅の近くにないと意味がない。土地の確保が難しいのはよくわかるが、思い切って地下につくるしかないのかと思う。

例えば、商工会議所の前の通りの地下を全部駐輪場にしてしまうのはどうか。放置自転車がなくなれば、歩道が大変歩きやすくて、安心安全にもつながるし、来街者も多くなる。駐輪問題については、早急に具体的な案を出して取り組んでいただきたい。地下構想は時間がかかると言われるが、差し迫った問題なので、一刻も早い実現に向け、案を出していただきたい。

【市長】

現在、荷捌き場、駐輪場が足りていないので、今想定しているのは、吉祥寺大通りと駅前広場と平和通りの地下ですが、この商工会館の前の通りについては、横断する幾つかの地下埋設物があり、通しではなかなか難しいという状況まではわかっています。ただ、部分的な利用というのは、可能性として残しておきたいと思います。

5. ロンロンの荷捌き対策について

【武蔵野商工会議所 稲垣英夫 会頭】

荷捌きについて、ロンロンの南側からパークロードに出る、西寄りの出入口があります。あそこを午前10時まで、ロンロンの駐車場として使えないかということを経営者から市にお願いしているという話を聞きましたが、吉祥寺まちづくり事務所のほうで何か聞いていますか。

【吉祥寺まちづくり事務所 所長】

ロンロンの南側通路のお話かと思いますが、決定事項ということではなく、ロンロン側も、荷捌き対策をして、なるべく迷惑をかけないようにしたいということで、どこかできる余地はないかという中で、1つの検討事項とされているというだけで、正式な話ではないと思います。

【武蔵野商工会議所 稲垣英夫 会頭】

検討中ということですが、ぜひあそこをロンロンの開店まで、朝6時ぐらいから、荷捌き場として、市のほうで開放していただければと思いますので、よろしくお願ひします。

【吉祥寺まちづくり事務所 所長】

確かにロンロンさんも一生懸命ですし、また、南側のパークロード沿いの荷捌き場がない

ということもありますので、ロンロンさんがお使いになるのか、それともあの辺の方々が一
体になってお使いになるのか、その辺も含めて考える必要があるかと思えます。

6. 元町通りにおける放置自転車と荷捌き車両について

【ご意見】

元町通りの商業者である。元町通りが抱えている問題点は2つある。1つは、駐輪の問題、
もう1つは荷捌きの問題だ。駐輪の問題は、特に昼間は、元町通り商店会で係員を雇って整
理しているが、午後5時以降になると突如増えてくる。東急側のほう、りそな銀行とドト
ールコーヒーの前のあたりが特にひどい。約8mの道路幅があるが、下手をすると6mぐら
いが自転車・バイクで埋まってしまい、緊急の場合のことも考えると、危険な状態になっ
ている。解決するには、人を入れてやればいいが、元町通り商店会の現状としては、午後5時
から9時まで人を雇うような財政状況ではない。

荷捌きに関しては、昼12時までできることになっているが、元町通り商店街の事務所に、お客様から危険である
とクレームが来ている。元町通りは9時から12時までの
間、大変な荷捌き場になっている。元町通りだけの荷捌き
であればまだいいが、元町通りを基地にして遠方まで運ん
でいる状況だ。平和通りと並んで、吉祥寺の荷捌きの1つ
の中心部分にもなってしまった。障がい者の方から、車イ
スだと非常に危険という意見があるし、お年寄りの方から
も言われた。車イスの状態だと、トラックのタイヤが間近に入ってくるから、非常に怖い。



これを解決するため、地下駐車場、荷捌き場、駐輪場は、どうしても必要だ。今の吉祥寺
は、もう手遅れの状態だ。20年近く前、市の第三期長期計画に、地下駐車場の計画案があっ
たはずで、あれが進行していれば、今はもうでき上がっていてよい頃だ。それが何も手をつ
けていない状態で、現在に至っている。要するに20年遅れている。それだけに、問題が極め
て大きくなっている。早急に地下をつくってほしいという心境でいる。大至急で構想、着工
をお願いしたい。

【市長】

現状の荷捌きの時間帯は、店が開いている時間帯で、ベビーカーを押す方、車イス利用の
方にとって、トラックは大きなタイヤで圧迫感もあるし、大変危険を感じる車両です。その
辺のすみ分け、時間、場所も含めて、現在、「吉祥寺方式物流対策委員会」で、大いに議論が
されていると思えますが、今後に期待したいと思えます。

【吉祥寺活性化協議会 塚本真史 副会長】

荷捌き車については、駐車違反の取り締まりが、来年4月から、武蔵野や三鷹をはじめ、
三多摩地区全域で、民間委託により開始されます。この民間委託による取り締まりは、都心
では2年前から始まっていますが、警備会社などに委託するわけです。運転手が車から離れた
時点で即切符を切るというシステムです。運転手がただちに車を移動できる状況のときは
切りません。都心では、運送会社は2人乗車させて、1人運転手のところに座って、いつ

でも車を出せる状態にして、クリアしているようです。

そういう中で、荷捌きについては大変危険な状況です。これからどういう方向で解決していくのかということが、一番大きな問題です。荷捌きに関しては、もう10年近くいろいろやってきました。平成13年に、第1回の実証実験をやりました。一大手の運送会社が駅周辺にデポといいまして、荷捌きする場所を確保し、そこに荷物を全部降ろして、台車などに荷物を乗せて、各店舗まで配り、商店街には車をなるべく入れないようにするというのを始めました。



もう1つの大手の運送会社は、今年の春からですが、この近くにデポを設けて、そこから運び込むというのを開始しました。この大手2社については、昔から比べますと、大分よくなりました。他の運送会社はどうするかというと、例えば、荷物が1つであっても、街の中へ入ってきて、道路に停車して、荷捌きをやっているというのが現状です。これをいかに街の中に入れないようにするかということが大きな課題だと思います。今、市とも打ち合わせしていますが、来年4月までには、ある場所を確保して、そこへ各運送会社の荷物は置いていってもらい、あとはこちらでそれを受けて、台車、カーゴ、リヤカーなどで、各商店街に運びます。街中には極力、車を入れられないという方策が解決の1つの道になるのではないかと考えて、これを具体的にどうするか検討しています。

日本全国どこの街でもある問題ですが、大きく成功した事例はまだありません。そういう点で、吉祥寺がほかの地区より一歩先んじてやっていくことによって、安心安全なまち吉祥寺を目指そうと思います。危険な状況は、吉祥寺のまちとしては、非常にマイナスです。そのマイナスの部分の少しでも取り除くために、この荷捌きの問題は真剣にやっていかなければいけません。来年4月を1つの契機として、この吉祥寺方式を一歩ずつ進めていければと考えていますので、皆様のご協力により1日も早く進めたいと思います。

7. 地下利用について

【ご意見】

自転車の客も大事だが、そういうことだけだと、だんだん先細ってしまわないか。やはり地下を利用するには、地下のレベルは全部そろえて、例えば、三浦屋の入っている建物、その隣の西側の建物、コスモビル、レンガ館モールなどを東急、ヨドバシカメラ、西友の駐車場につなげたらどうか。市長にそういうお考えはないのかお伺いしたい。

【市長】

地下のレベルを調べましたところ、残念ながらバラバラなんです。当初は、地下のレベルを合せて、伊勢丹から全部つながるような話を聞いていましたが、今回の調査結果では、地下のレベルで凸凹があり、揃っていないんです。それをネットワークするというのは、極めて困難だと思いますが、道路の地下部分は利用できる場所がありますので、そののみを利用するような形にならざるを得ないかと考えています。

8. 駐車場について

【ご意見】

これだけのまちなので、公共駐車場が駅前にもあってよい。ムーパークは、暫定的なもので、あれがあるからよいと言うのでは困る。駅前のほうにあれば、かなり目鼻が立っているのではないかと思うが、その辺はいかがか。

【市長】

現在、吉祥寺には、民間の駐車場が2,000台ぐらいありますが、交通の道路網を考えると、吉祥寺へのアプローチは必ずしもよくない状況です。幹線道路の幅員がそれほど広くないということもあって、なかなか吉祥寺に行きにくいということもあります。これから吉祥寺に駐車場を設けていくかということについては、慎重な議論が必要かと思います。むしろ少し縁辺部に駐車場を設けて、一定程度の範囲は車を来させないような、そこから歩行やムーバスで、吉祥寺駅周辺にアプローチしてもらうほうが、よいのではないかという考えもあります。どうやって吉祥寺への集客の交通手段を確保するのかというのは、大いに議論をしていきたいと思っています。



9. 住民からの提案について

【ご意見】

中町に住んでいる。駐輪場の問題だが、私は中町から吉祥寺へ入るときにいつも人がいっぱい、自転車は走れない。だったら、その辺に置いて歩いて吉祥寺のまちの中に入っていたほうが楽かと思うときがある。地下は相当時間もかかるだろうから、緊急対策だったら、吉祥寺に入る前のところに駐輪場を作るという方法もあるのではと思う。

お年寄りや、買物がたくさんある方は大変だが、中道通りは、とてもよい舗装をされて道がきれいなので、若い方とか歩きたい方にもっと歩いてもらうようにしてはどうか。そういう少し離れた駐輪場を使ったら、商店街が割引するなど、商店街の方々に考えていただきたいと思う。

駅については、吉祥寺駅は改札口を間違えて出ると、ぐるっと回らないと反対側に行けない形なので、できれば改札口を出る前や電車を降りたところなどに、商店街の地図やパンフレットを置いてほしい。商店街に入ってからパンフレットを見るのではなくて、その前にそういうことがわかるものが必要だと思う。

利用者は些細なことをちょこちょこ思うが、こういうことを言う場がないので、もっと利用者の声が届くような、開かれた商店街の何かがあったらいいと思う。

【吉祥寺活性化協議会 本田拓夫 会長】

吉祥寺活性化協議会の窓口があります。遠慮なく、いろいろなご意見をください。坪単価の問題も、犬や猫の問題も、全部、協議会でやっています。何でも活性化になれば、お役に立てればいいということでやっていますので、それなりの知恵を持ってお答えできるかと思っています。確かに駅前広場、案内する図面が全くないですね。



それと、ハード、ソフトの問題が大いに出ているんですが、協議会は、商工会議所の稲垣会頭のほうから、今後観光についても考えてくれと言われていました。吉祥寺の観光を1つのテーマとして出していきたいと考えています。

観光という視点は、これからまちの魅力をアップさせていく方法であると思いますが、吉祥寺の観光には何かあるのかという質問も出していただきたいと思います。今のところ、吉祥寺にはアニメがあるということで、1つのまちのテーマとしたらよいのではないかと考えています。同時に、景気が後退したときに、商店街が力を発揮しないと、吉祥寺の活性化にならないので、全南北の商店街でぜひ大きなイベントをやりたいと思います。現在やっている春秋のウェルカムキャンペーン以外に、「へえ、さすが吉祥寺はすごいね」というイベントを公園から1つ、まちの中から1つやってみようと考えています。

10. JR中央線特別快速の停車について

【ご意見】

吉祥寺本町に住んでいる。吉祥寺には、吉祥寺の人たちだけではなくて、中央線で他の地域から来られている方が多いと思う。あまり駐車場をきれいに整備していると、かえって電車でお客は来にくくなるのではないかな。きれいな駐車場を整備するよりも、何か知恵を使ってシャッター通りにならないようにしていかなければいけない。中央線が立川まで高架化されるが、吉祥寺を特別快速が停車する、便のいいところにしてほしい。これは市長がうまくJRと折衝していただきたい。

【市長】

JRの吉祥寺駅に特快を停車させる件については、今までも要望はあったかと思いますが、私が市長になってからは、具体的な要望活動はありません。特快を止めるとなると、さらにプラットフォームの増設が必要ということもあって、なかなか今の空間では難しいとお聞きしています。現在、隣の三鷹駅が特快の停車駅ということからも、JRからはなかなか難しいという話は以前に聞いたことはあります。車の利用客もさることながら、鉄道の利用客ということも大いに期待したいところですので、その辺の輸送力アップという視点から、JRに対しまして、意見を言っていきたいと思います。

11. まちにふさわしい商業機能の誘導について

【ご意見】

ダイヤ街商店会の者である。今、アーケードの建替えをしており、近隣の商店街の皆様にご迷惑をおかけしている。吉祥寺は、前から回遊性に優れているという消費者の声があり、私どももそれを目指し、さらに進めようと思う。吉祥寺グランドデザインについて、「早急に取り組むべき重要施策」の中で、「まちにふさわしい商業機能誘導」という表現がある。私が吉祥寺グランドデザイン委員会に何回か出たときには、この話が出なかったように思うが、

これについて、ご説明いただきたい。

【市長】

吉祥寺グランドデザインの中で、「まちにふさわしい商業機能誘導」という項目について、今、テナントの入れ替わりなどが頻繁にあります。どんな商業施設でもウェルカムということではないと思います。吉祥寺ならではの魅力をかもし出すような商業施設の進出というのは、歓迎されるべきですが、逆にイメージに合わない、損なような出店については、ある程度控えていくような方向性が必要ということです。それをもう少し商店街単位で、その商店街の目指すべき商業施設の構成やイメージを定めて、それに基づいて、その店舗構成等を誘導できないかということで、「まちにふさわしい商業機能誘導」という形でここでは掲げたものです。



12. 大規模開発等の情報提供について

【吉祥寺活性化協議会 木村征司 商店部会長】

新しい建物を建設するときに、市に建築許可などをもらいに行くでしょうから、そういう情報が市に入ったら、なるべく早く商店街に提供してほしいと思います。もし東急・伊勢丹などの大型店が抜けるとしたら、役所のほうに話が行くと思うので、その際には、情報をまちに早く知らせてください。駅の問題も、今はもうこれが決まったような話で、我々が要望してきたのがどのぐらいまでクリアできているのかという情報が、まだ入って来ていません。一個一個のイベントの補助ということではなくて、まちづくり全体の情報をもっと積極的に発信してほしいと思います。

【市長】

市としましても、まちづくりをともにしていこうというスタンスですので、情報の早期提供、共有化は不可欠だと思います。民間の施設の内容を伝えるのは、なかなか難しい面もありますが、今回、9月の議会で「まちづくり条例」を定めることができました。その「まちづくり条例」では、一定程度情報を早めに地域にお伝えするという仕組みがあります。例えば、大きな土地の取引があれば、その情報を公開する等の話もありますし、ある一定程度の開発ですと、手続きをする前に地域に情報を提供する仕組みが制度としてできました。施行は来春4月1日からですが、「まちづくり条例」を使いながら、情報を的確に皆様にもお伝えして、その情報に基づいて対策をともに練っていかれたらと思います。

【武蔵野商工会議所 稲垣英夫 会頭】

吉祥寺駅の改修については、12月中に説明をするということになっています。市の技監と吉祥寺まちづくり事務所長と詳細を話し合っ、12月には説明するようにしたいと思います。

13. 井の頭公園について

【ご意見】

井の頭公園の件だが、外から見た場合、吉祥寺の魅力の半分以上は井の頭公園にあると思

う。武蔵野市として、井の頭公園について、何か吉祥寺のプラスになるような取り組みは考えているのか、お伺いしたい。

【市長】

私も井の頭公園は、吉祥寺に不可欠な大きな資源だと思います。井の頭公園が今91周年で、100周年に向かった大きな取り組みをしていこうということで、武蔵野市も三鷹市も参加し、地域の方々も参加する実行委員会が開かれています。



例えば、その1つとして、井の頭池の水をもっときれいにしよう、臭くない水にしようという取り組みも進めているところです。かつては武蔵野市に降った7割の水が井の頭池を満たしていたということもありますので、武蔵野市域に降った雨をいかに地中に浸透させていくかという取り組みが不可欠です。水害対策という面もありますが、環境面からも雨水浸透施設の設置を広く呼びかけています。

市内の小中学校全校にも、大型の浸透施設を設置している途中ですので、それが一定程度設置されれば、ある程度の効果が出てくると期待していきまして、100周年のころにはきれいな湧水、きれいな池に復活できればと思います。

井の頭公園と吉祥寺駅のアプローチというのが、明確でないということもあります。七井橋通りについては、幅員を広げていこうという計画もあり、現在、土地の買収は約40%進んでいます。ゆくゆくは、ある程度の幅員で歩行者が行き来できるようにしていきたいと考えています。それから、井の頭公園の緑と豊かな冷気を吉祥寺駅周辺に持ってこられないかと思えます。逆に、緑をもっと吉祥寺駅に持ってくる風の道なり、そういう形でとらえていけないかと考えています。

井の頭公園は、三鷹市と武蔵野市の両市にまたがる大きな公園ですし、吉祥寺駅に密接した公園ですので、井の頭公園の活性化を図りながら、今以上に魅力ある井の頭公園に改造していき、吉祥寺全体の魅力アップにつなげていければと思います。

14. 観光推進計画について

【武蔵野商工会議所 稲垣英夫 会頭】

市の観光推進計画の策定委員会を1年近くやりましたが、この計画の中で設立すると掲げた「観光推進機構」は、あれ以降どうなってしまったのでしょうか。我々としては全く話が聞こえてこないで、観光協会のようなものを早くつくって、この地に植えつけていったほうがいいと思います。そういう組織をできるだけ早くつくっていただきたいです。これは市のほうの指示待ちということで、我々は待っていますので、よろしくお願いします。

【市長】

武蔵野も大いに都市観光を広げていきたいと思っています。この都市観光というのは、吉祥寺だけではなくて、オール武蔵野市でさまざまな魅力的な資源があるので、それを市民の皆様に見ていただきたいし、それを多くの市外の方からも見ていただきたいと思っています。

「武蔵野吉祥七福神めぐり」も、都市観光の大きな1つであると思いますが、さまざまな

取り組みを積み重ねていって、武蔵野市全体の都市観光を推進していくということを目指して掲げています。組織をどうするのかという難しい課題がありますが、組織づくりを少し急ごうということで、近々に調整に上がる予定ですので、ご協力いただきたいと思います。

15. ひとにやさしい商店街づくりについて

【ご意見】

西久保に住んでいる。吉祥寺活性化協議会の会長や、まちづくりのスタッフの方々に1つ提案をしたい。自分は車イスに乗っているが、吉祥寺の商店街に、車イスとベビーカーのマークに、「気軽に声をかけてください」という文字の入ったステッカーを作って、お店1件1件にそのステッカーを貼ってもらうという、ひとにやさしい商店街づくりをしてはどうか。商店にもよるが、自分が中に入っているいろいろ見ることは困難である。ハード面を変えなくていいので、声をかけたら商店街の人が出てきてくれるようになればいいと思う。吉祥寺はひとにやさしい商店街だと、全部の商店街がそういうステッカーを貼ることで意識が高まっていけば、新しい観光になるのという提案だが、どういう可能性があるか教えてほしい。



ハード面を変えなくていいので、声をかけたら商店街の人が出てきてくれるようになればいいと思う。吉祥寺はひとにやさしい商店街だと、全部の商店街がそういうステッカーを貼ることで意識が高まっていけば、新しい観光になるのという提案だが、どういう可能性があるか教えてほしい。

【吉祥寺活性化協議会 本田拓夫 会長】

ひとにやさしいまちづくりは、吉祥寺活性化協議会でも絶えず訴えています。吉祥寺は、盲導犬の発祥の場所であり、盲導犬を大事にしようということも、この間、協議会の中でやっています。また、そういうことが人への親切につながるということと同時に、障がい者の方が歩きやすい通りにすることも含めて、自転車対策への取り組みを進める過程で、盲導犬のことをやり始めました。そのステッカーに関しては気づかなかったので、大変よい意見をいただいたと思いますので、今後の協議会の中で話をいたします。

【ご意見】

盲導犬が入ってきていいですよというステッカーはもう既にある。実は自分の店舗でも貼っている。ただ、車イスについては貼っていないので、これは今後検討していくべきところだと思う。